資料２

審議事項について

【審議事項①】荷主企業に対する標準的な運賃等の周知文書発出について

２０２４年４月が間近に迫り、荷主企業における更なる理解、協力が必要不可欠であることから、公益社団法人広島県トラック協会、国土交通省中国運輸局広島運輸支局、厚生労働省広島労働局と連携して、広島県内の荷主企業約２６００社に対して標準的な運賃や改正改善基準告示等を同封した周知・要請文書を、令和６年２月または３月頃送付予定としています。（別添　案１参照）

つきましては、本活動についてご承認いただきますようお願いいたします。

【審議事項②】第二回物流パートナーシップセミナーの後援名義について

公益社団法人広島県トラック協会では、２０２４年問題における諸課題を解決するため、トラック事業者だけでなく、荷主、一般消費者へも諸課題及び問題意識を共有し、一体となって取り組む必要があるという認識のもと、令和４年度に「物流パートナーシップセミナー」を企画、実施しました。

今年度につきましても、令和６年２月１４日（水）に同セミナーが実施される予定であり、本協議会としてこの取り組みを後援として支援したく思います。（別添　案２参照）

本セミナーの後援名義に当協議会名を使用することについてご承認いただきますようお願いいたします。

【ご回答方法】

・メール本文及び下記に記載しておりますアンケートフォームにて、上記①及び②の事項に係る承認をお願いいたします。なお、上記２点に加え、２０２４年問題における諸課題に対するご意見や本協議会及び添付の資料に対するご意見、ご感想等ございましたら併せてご記入いただきますようお願いいたします。

アンケートフォーム： https://forms.office.com/r/n68M1V1QMP

別添　案１

令和６年２月

荷主団体・荷主企業の皆様

トラック輸送における取引環境・労働時間改善広島県地方協議会
国土交通省中国運輸局広島運輸支局
厚生労働省広島労働局
公益社団法人広島県トラック協会

トラック運送業における「標準的な運賃」へのご理解・ご協力について

謹啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、平素よりトラック運送業界に対し格別のご理解、ご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、トラック運送業界の各事業者は、国民の生活と経済の安定を永続的に支えていくために不可欠な業務の担い手として、日夜懸命な努力を続けております。
しかしながら、そのドライバーの労働環境は、長時間に及ぶ荷待ちや増加する附帯作業等により長時間労働が常態化する一方、他の産業分野と比較して低い賃金水準であることから、人手不足が慢性化し、大変厳しい状況が続いております。
このような状況が長期化しますと、日本経済のライフラインであるトラック輸送がその機能を維持できなくなることが懸念されます。

こうした状況を踏まえ、働き方改革関連法において、自動車運転者へも令和６年４月からは年間９６０時間の時間外労働の上限規制が適用されることとなり、また、平成３０年１２月には貨物自動車運送事業法の改正が行われ「標準的な運賃の告示制度」が導入されました。

この「標準的な運賃の告示制度」は、適正な原価に適正な利潤を加えることで、トラック運送業の維持に必要なコストを賄い、トラックドライバーの賃金水準を改善し、担い手を確保するなど、物流の安定化に繋げていくものとなっております。

つきましては、持続可能な物流を実現していくため、「標準的な運賃」にご理解頂くとともに、燃料費上昇分を反映した適正な運賃・料金への見直しに向け、引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

トラック輸送における取引環境・労働時間改善広島県地方協議会
事務局（広島運輸支局　輸送・監査担当内）
TEL：０８２－２３３－９１６７

別添　案２

第2回物流パートナーシップセミナー

持続可能な物流の実現に向けて

2024年4月からトラックドライバーの時間外労働年960時間上限規制が適用されます。労働環境の改善に向けては前進ですが、一方で慢性的なドライバー不足の中、労働時間の短縮により輸送能力が低下し、「モノが運べない」可能性が懸念されます。

さらには、燃料価格高騰により経営環境は厳しさを増す中、カーボンニュートラルへの対応なども求められており、これら諸課題を解決し、更なる物流効率化を進めていく必要がありますが、これには、トラック運送事業者のみの取組みでは限界があります。

物流危機を回避するためには、荷主企業や一般消費者も一緒になって、それぞれの立場で担う役割を考え、物流を持続可能なものとしていくため、本セミナーを開催いたします。

■開催概要

日　時 ： 令和6年2月14日(水)13:30～
場　所 ： ホテルグランヴィア広島　　4階悠久の間
対　象 ： トラック運送事業者、荷主企業、一般消費者など

■講演内容

講演第一部　　13:40～14:20(40分)
立教大学　経済学部教授　首藤　若菜　氏

講演第二部　　14:30～16:00(90分)
ジャーナリスト　須田　慎一郎　氏

主催　(公社)広島県トラック協会
後援　中国経済産業局、広島労働局、中国運輸局、広島運輸支局、
トラック輸送における取引環境・労働時間改善広島県地方協議会、
〇〇、〇〇、〇〇